

課程大綱

課程名稱	日本語言學專題研究
授課教師	林慧君
學分	上下學期各 2 學分
課程目標	<p>本課程在上學期主要是學習日語語言學相關之論文寫作研究方法的基礎演習,下學習則以研讀日語語言學文法、語彙相關專題論文之研讀. 其主要目的為:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 在上學期對日語語言學各個領域的基礎理論概念有整體的認識及學習, 以確切理解並學習有關語言研究及論文寫作之方法. 2. 在下學期則以了解並掌握現今日語文法、語彙的研究分析論點、方法、成果及研究趨勢等為學習目標. 3. 透過 seminar 的上課方式,以培養學術口語發表的能力. 3. 總之,培養獨立自主研究探討學問的能力為最主要目標.
課程概要	<p>本課程採 seminar 方式,由選修之研究生輪流口頭發表.</p> <p>課程內容分為兩部分: 第一是日本語言學相關之論文寫作研究方法之基礎研習; 主要是選讀日本語言學各個研究領域之概論導讀相關論文, 內容包含音聲・音韻,文法,語彙,方言,日本語史,日本語教育,對照研究等. 另外,有關研究寫作方法的訓練,則包括參考文獻及研究資料(data)之收集整理與分析等.</p> <p>第二是選定研讀有關日語語言學文法、語彙相關專題論文數篇. 仔細研讀論文內容,並相互研討相關的問題點,以期了解掌握日語文法、語彙相關之專題研究現況. 97 學年度下學期,目前預定研讀「コロケーション」(collocation)相關之論文.</p>
課程進度	<p>第一學期</p> <p>第 1 週: 講解課程概要, 分配口頭發表內容及順序, 說明課程及報告等注意事項.</p> <p>第 2 週: 何謂日本語言學論文?</p> <p>第 3 週: 有關日本語言學論文報告之參考文獻</p> <p>第 4~11 週: 日本語言學各研究領域研究方法之討論:</p> <p>第 3,4 週: 音聲・音韻, 音調・語調</p> <p>第 5,6 週: 文字・表記, 文章・文體</p> <p>第 7,8 週: 文法</p> <p>第 9,10 週: 語彙・語意</p> <p>第 11 週: 方言</p> <p>第 12 週: 言語行動</p> <p>第 13,14 週: 日本語史</p>

	<p>第15週: 日本語教育 第16,17週: 対照研究 第18週: 期末考試</p> <p>第二學期: 第1~3週: 「コロケーションとは何か」 第4~6週: 「文法的なコロケーションと意味的なコロケーション」 第7~9週: 「格文法・結合価文法とコロケーション」 第10~12週: 「名詞とそれを修飾する形容詞の関係」 第13~15週: 「コロケーションの記述と名詞の意味分類」 第16,17週: 綜合討論 第18週: 期末考試</p>
評量方式	<p>1. 平時成績(口頭発表, 上課發言討論及出缺席等學習態度等): 50%</p> <p>2. 期末報告: 50%</p>
參考書目	<p>『日本語百科大事典』金田一春彦など編、大修館書店 『新版 日本語教育事典』日本語教育学会編、大修館書店 『日本語文法大辞典』山口明穂・秋本主英編、明治書院 『日本語学研究事典』飛田良文主編、明治書院 『現代日本語必携』中村明編、学燈社 『日本語学』2007年10号、明治書院</p>